

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号
アクティビア・プロパティーズ投資法人
代表者名 執行役員 佐藤 一志
(コード: 3279)

資産運用会社名
東急不動産リート・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役 遠又 寛行
問合せ先 アクティビア運用本部 村山 和幸
運用戦略部長
(TEL. 03-6455-3377)

投資法人債（グリーンボンド）の発行に関するお知らせ

アクティビア・プロパティーズ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、下記のとおり投資法人債（グリーンボンド）の発行を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 投資法人債（グリーンボンド）の概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 名称 | アクティビア・プロパティーズ投資法人第11回無担保投資法人債（特定投資法人債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）（以下「本投資法人債」といいます。） |
| (2) 発行総額 | 金40億円 |
| (3) 債券の形式 | 本投資法人債は社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用を受け、本投資法人債についての投資法人債券は発行しません。 |
| (4) 払込金額 | 各投資法人債の金額100円につき金100円 |
| (5) 償還金額 | 各投資法人債の金額100円につき金100円 |
| (6) 利率 | 年0.530% |
| (7) 各投資法人債の金額 | 金1億円 |
| (8) 募集方法 | 一般募集 |
| (9) 申込期間 | 2019年11月12日（火） |
| (10) 払込期日 | 2019年11月18日（月） |
| (11) 担保等 | 本投資法人債には担保及び保証は付されておらず、また本投資法人債のために特に留保されている資産はありません。 |
| (12) 償還方法及び期限 | 2029年11月16日に本投資法人債の総額を償還します。
本投資法人による本投資法人債の買入消却は、払込期日の翌日以降、振替機関が別途定める場合を除き、いつでもこれを行うことができます。 |
| (13) 利払期日 | 毎年5月18日及び11月18日（但し、2029年5月19日（その日を含みます。）から償還期日である2029年11月16日（その日を含みます。）までの期間に係る利息の利払期日は2029年11月16日です。） |
| (14) 財務上の特約 | 担保提供制限条項が付されています。 |
| (15) 取得格付 | AA（株式会社日本格付研究所） |
| (16) 振替機関 | 株式会社証券保管振替機構 |

(17) 財務代理人、発行代理人 株式会社三菱UFJ銀行
及び支払代理人

(18) 引受証券会社 みずほ証券株式会社、SMB C日興証券株式会社、三菱UFJモル
ガン・スタンレー証券株式会社及び大和証券株式会社

2. 発行の理由

本投資法人債の発行は、負債の返済期限の分散化、平均残存年数の長期化及び資金調達の方法の多様化を図ることを目的としています。また、本投資法人債を、2019年1月17日付「グリーンボンド発行に向けた訂正発行登録書提出に関するお知らせ」に記載のグリーンボンドフレームワークの概要に基づくグリーンボンドとして発行することにより、サステナビリティへの取り組みを更に推進するとともに、ESG投資に関心を持つ新たな投資家の需要を喚起することにより、本投資法人の発行する投資法人債に対する投資家層の拡大を図ることを目指してまいります。

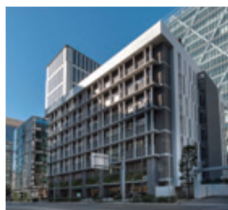
3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）
3,980百万円

(2) 調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期

2019年11月26日に、全額を、2020年6月3日に返済期日が到来する短期借入金（4,000百万円）（以下「既存短期借入金」といいます。）の期限前弁済の資金の一部に充当する予定です。なお、既存短期借入金は、A-PLACE 品川東の取得に要した借入金の返済資金として調達した資金であり、A-PLACE 品川東は、2019年1月17日付「グリーンボンド発行に向けた訂正発行登録書提出に関するお知らせ」に記載の適格クライテリアを満たすグリーン適格資産に該当します。

(T0-16) A-PLACE 品川東



2018年
CASBEE 不動産評価認証



S(★★★★★)

なお、かかる期限前弁済の詳細につきましては、本日付で公表の「借入金の期限前弁済に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 本投資法人債への投資表明投資家

本日時点において、本投資法人債への投資表明をいただいている投資家のうち、投資家名の実名開示に同意いただいた投資家を掲載します（五十音順）。

- ・旭川信用金庫
- ・足立成和信用金庫
- ・越前信用金庫
- ・大分県信用組合
- ・大阪信用保証協会
- ・小田原第一信用組合
- ・株式会社北洋銀行
- ・観音寺信用金庫
- ・桐生信用金庫
- ・ぐんまみらい信用組合
- ・さわやか信用金庫
- ・滋賀県民信用組合
- ・高松信用金庫
- ・都留信用組合
- ・東濃信用金庫
- ・徳島信用金庫
- ・西中国信用金庫
- ・西兵庫信用金庫
- ・飯能信用金庫
- ・兵庫信用金庫
- ・富士信用金庫

5. 本投資法人債発行後の借入金等の状況

(1) 本投資法人債発行後の有利子負債残高

(単位：百万円)

	本件実行前 (2019年11月12日時点)	本件実行後 (2019年11月26日時点) (注1)	増減
短期借入金 (注2)	9,000	5,000	△4,000
一年内返済予定の長期借入金	7,300	7,300	0
長期借入金 (注2)	199,050	199,050	0
借入金合計	215,350	211,350	△4,000
一年内償還予定の投資法人債	6,000	6,000	0
投資法人債	13,000	17,000	4,000
借入金及び投資法人債の合計	234,350	234,350	0

(注1) 既存短期借入金（40億円）が2019年11月26日に期限前弁済されることを前提としています。

(注2) 短期借入金とは借入実行日から返済期日までの期間が一年以内のものをいい、長期借入金とは借入実行日から返済期日までの期間が一年超のものをいいます。

(2) 本投資法人債発行後の長期比率等

	本件実行前 (2019年11月12日時点)	本件実行後 (2019年11月26日時点) (注1)	増減 (ポイント)
長期負債比率 (注2) (注5)	96.2%	97.9%	1.7
長期負債比率（一年内返済予定の長期借入金及び一年内償還予定の投資法人債を除く。）(注3) (注5)	90.5%	92.2%	1.7
固定金利比率 (注4) (注5)	91.1%	92.8%	1.7

(注1) 既存短期借入金（40億円）が2019年11月26日に期限前弁済されることを前提としています。

(注2) 長期負債比率は有利子負債残高に対して長期借入金残高（一年内返済予定の長期借入金を含む。）及び投資法人債残高（一年内償還予定の投資法人債を含む。）が占める割合を示しています。

- (注3) 長期負債比率（一年内返済予定の長期借入金及び一年内償還予定の投資法人債を除く。）は有利子負債残高に対して長期借入金残高（一年内返済予定の長期借入金を除く。）及び投資法人債残高（一年内償還予定の投資法人債を除く。）が占める割合を示しています。
- (注4) 固定金利比率は有利子負債残高に対して固定金利の有利子負債残高が占める割合を示しています。なお、固定金利の有利子負債残高には、金利スワップ契約の締結により固定金利化した負債も含まれています。
- (注5) 小数点第2位を四捨五入して記載しています。

6. その他

本投資法人債の償還等に関わるリスクに関して、2019年8月29日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」に記載の「②投資法人の組織及び投資法人制度に関するリスク/（ア）投資法人の組織運営に関するリスク/b. 投資法人の資金調達に関するリスク」の内容に重要な変更はありません。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.activia-reit.co.jp/>